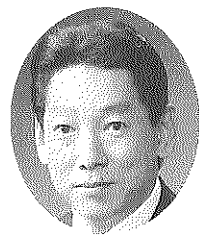


発行所
北海道北見市北斗町
北見北斗高校同窓会
事務局 ☎24-3195
印刷：(株)須田製版



同窓会を代表して

同窓会会長

永田 裕一

全国の同窓の皆様、お元気で過ごしてでしょうか。まず、日頃より同窓会活動に對し、多大なるご支援を頂いておますこと、厚く御礼を申し上げます。

先般9月29日(日)、恒例の強行遠足が開催され、今年はゴール地点に落雷のあった昨年を教訓とした対策が施された中、無事終了することができました。

母校の大きな話題としては、1932年来の伝統行事「強行遠足」での男子距離が15km短縮され、56.1kmとなったことではないでしょうか。現在も交流が続けられている甲府第二高校の日本過酷な105kmに次ぐ72kmの走破が見られなくなったのは非常に残念ですが、学校からは「暑さ対策による夏休み延長により、距離に見合った練習時間が確保できない」として、苦渋の決断だったとの報告を頂いております。

これに伴い、男子の折り返し地点が境野関門となり、訓子府から中ノ沢へ向かうルートへと変更されました。母校の教員として在職する先生方は「あの辛さを経験させてやれないのは悔しい」、これまでと変わらない41.2kmを走る女子から

は「何で男子だけ?」という声もあるようですが…(笑)。

例年、教頭先生の車でPTA会長と共に関門での激励をおこなっている私も、置戸関門からのアップダウンを走る生徒を見る度に当時を思い出し、自分のことのように苦しくなっておりますが、今年からその光景が見られなくなるのも少し寂しい気持ちがあります(中ノ沢のお汁粉は、継続して提供されています)。

全国的な暑さの影響は北海道も例外ではなく、各方面でこうした影響への対応がなされる中、今年から道立高校にも各教室にクーラーが2台ずつ設置されるようになったようです。今夏も、強い日差しが冷房能力を上回るほどの日もあったというのですが、安全面のみならず、良好な学習環境は学習意欲の向上に寄与することになるでしょう。

現在1学年240名となった母校の学業面においては、今春の進路を見ても、国公立大合格者数119名、医学部医学科合格者7名、北大合格者数15名、その他一橋大、東北大(医・医/経済)、札幌医大(医・医)、旭川医大(医・医)、東京外語大ほか、早大、慶大、

上智大、東京理科大、明大、同志社大など、難関大への合格者も多数輩出されている状況です。また、SSH指定校(スーパーサイエンス・ハイスクール)として2期3年目(1期5年)に入り、理数科設置の効果も始めているものと思われ、今年からコロナ禍で中止されていた海外研修も再開され、今年度事業では、来年1月の台湾研修へ50万円を支出させて頂くこととなりました。

部活動では、高体連支部大会でも多くの全道大会、今年度は陸上部、棋道部が全国大会への出場を果たしておりますが、今年度も全道出場選手へ1人当り5,000円を補助させて頂いた所です。

同窓会としては、文武両道の精神のもとに大きく羽ばたいてもらいために、今後も意義ある支援活動を続けて参りたいと考えておりますし、引き続きご支援を頂ければ幸いです。

最後に、同窓生の交流の輪がより一層深まりますこと、皆様のご健勝を心から祈念致しまして、ご挨拶とさせて頂きます。

探究する学校!



校長 平野 道雄

北見北斗高校同窓会「とどの実会」の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、本校教職員及び生徒を代表し衷心より感謝を申し上げます。また、昨年十月に発生した強行遠足ゴール付近での落雷に際しては、全国のニュースにもなっており、全国のニュースにもなっており、

おかげさまで、お陰さまで被害も最小限にとどまり、会員の皆様から安堵や激励のお声がけをいただいたことに、あらためてお礼申し上げます。近年、暑熱対策も叫ばれる中ですが、行事や強行遠足等の屋外活動では内容の工夫やこまめな暑さ指針の測定を行うほか、教室で簡易型クーラーを稼働させるなど、安全な実施に努め、感染症対策の關係でしばらく中断していた全日制的合唱コンクールを復活し、現在

は台湾サイエンス研修や山梨県甲府第二高校との交流の再開に向け、検討を進めております。さて、建学の精神である「文武両道」と「質実剛健」を今も受け継ぐ今年度の本校は、全日制普通科十五クラス、理数科三クラス、定時制普通科四クラス、総勢七百名を超える学びのコミュニティを形成し、日々充実した学校生活を送っております。

全日制では、平成二十年度から続いている医療人材の育成を図る北海道教育委員会の「医進類型指定校」や、一期と二期通算八年目を迎えた文部科学省指定の「スーパーサイエンスハイスクール事業」を受け、着実に進化するとともに、今年度末には、理数科が最初の卒業生を輩出することから、その三年間で積み上げた理数科ならではの成果に、大きな期待が寄せられているところで、これまでの伝統に、新たな先進的な取組を加えながら、持続的な発展を目指してありますが、特に令和六年度は、総合的な探究の時間における普通科「北斗タイム」と理数科「グローバルサイエンス」を中核に、これまでの実践をより深め、広げ、繋げる「深広繋(進行形)」の学びをコンセプトに、北斗高校らしい探究活動の一層の充実を図っております。

一方、定時制は、少人数の学習集団を利点に学びの多様なニーズに応え、一人一人に声をかけながら、「ゆつくり確実に」、「ゆつたり和やかに」を合い言葉に学習や生活に取り組んでいます。そうした取組が高く評価され、入学者は徐々に増え、四つの学年合わせて約五十名の生徒が集まっています。特に令和六年度は「協働的な学びの充実」を重点事項に掲げ、職業人インタビューやインターンシップなどのキャリア学習に取り組む総合的な探究の時間を中核に、社会との接続を意識しながら、生徒の成長を図っております。

「とどの実会」の会員の皆様には、本校生徒が目指す未来の頼もしい姿を示していただいていることにこの場を借りて感謝申し上げます。今後も、後輩たちがよりよい社会の形成者となるよう様々なことに挑戦するその背中を押していただき、貴会がますますのご発展とご健勝を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

とどの実会報費がコンビニ支払いで24時間可能に!

今年度よりとどの実会報費が郵便局からの納入から、コンビニ支払いへと変更となりました。手数料143円はご負担いただく形となりますが、24時間365日、お近くのコンビニでお支払いいただけます。(銀行・郵便局ではお支払いいただけません)

口座維持管理料の関係で納入期日を3月末までとしております。それ以降はお使いいただけなくなるため、期日までの納入をお願いします。

支払票

支払先	金額
北見北斗高等学校同窓会 とどの実会	2,143円

支払票

支払先	金額
北見北斗高等学校同窓会 とどの実会	2,143円

とどの実会報費の納入をお願いします

毎年発行している会報とどの実ですが、昨年度の支出は作成費、郵送料を合わせ約177万円でした。しかしながら会報費としての収入は約126万円と約50万の赤字となりました。このままの状態が続くと、数十年続いている会報の発行が難しくなっていきます。そのため、今年度よりコンビニにて24時間納入が可能となっておりますため、時間のあるときには是非会報費の納入をお願いいたします。

なお、納入いただいた会報費が経費より上回った際は、生徒の部活動助成金や研修助成金等の生徒の活動を補助していきます。物価高の中、特に部活動遠征時の宿泊料金は急騰しておりますが、学校からの補助は値上げすることができないのが現状です。ここで同窓会の部活動助成金はとてありがたいと聞いています。この制度を維持していけるようご協力をいただけるとありがたいです。

支部だより

札幌支部

ヨコに広がる

札幌とどの実会

札幌とどの実会会長

佐々木 亮子 (40期)

とどの実会の永田裕一会長が経営されている「薄荷堂」札幌店が札幌市の中心部に出店されました。札幌とどの実会会員の新しい拠点になると推測します。

また、昨年北見信用金庫が札幌支店を開設されたご縁で数名の社員さんが札幌とどの実会にご入会くださり、お付き合いが始まりました。札幌におけるネットワークが広がるように皆で情報提供したいものです。

前回の会報に紹介した通り、東京とどの実会の前田良三さん(40期)が囲碁会に参加され、優勝を奪っていきましたが、本年11月13日にも札幌札幌他流試合に臨まれるようです。

今年の第55回札幌とどの実会総会懇親会(7月6日)には、36期の上家富靖さんが奈良県から参加されましたが、後日「家族の一員になった気がしました」とお手紙を頂戴しました。上家さんが長年取り組まれてきたノーマライゼーションに関するスピーチが興味深かったため、2025年の札幌とどの実会報(第47号)に寄稿をお願いしたところ、ご快諾をいただきました。このような「とどの実」会



員のヨコ展開の動きを非常に面白く感じています。「とどの実」の会員同士という安心感や親近感、あるいは応援したい気持ちが一歩を踏み出させるのではないのでしょうか。札幌とどの実会の恒例の親睦事業である「パークゴルフ会」「野遊会」「ゴルフ会」「囲碁会」「お話しサロン」は担当役員が運営し、今年も予定通りの開催でした。

5月に実施された「第9回お話しサロン」は、北見屯田兵の子孫である佐々木卓也さん(61期)にご登壇いただき、学校法人北海道科学大学の人事企画室長・総務部次長のお立場から「道内の私立高校と大学の現状」と題して、マル秘の情報を含み刺激的なお話しを伺いました。会員14名、ビジター3名の出席により質問も活発で盛り上がった次第です。講演の余韻が残る終了後は、いつも通り昼食会でお喋りが続きました。

参加者は昨年同様若干少なく、34期から84期までの13名の参加でしたが、70期の岡田真臣君の呼びかけなどにより、初参加の方が5名と多く、来年以降の会員拡大に繋がることを期待しています。

今回はラグビーオールジャパンの一員として活躍されるところにも、北見北斗高校ラグビー部の指揮をとられ、全国大会出場10回、準優勝2回と全国有数のラグビー強豪校に育てあげた蓑口一光先生にご出席いただき、先生ご自身のラグビー人生や北見北斗ラグビー部の歴史などについてお話しいただきました。



実は、本年11月に開催予定の「第10回お話しサロン」のゲストスピーカーは、とどの実会の永田裕一会長にご依頼しました。大変楽しみです。

更に、来年5月には北見信用金庫札幌支店副支店長(支店長待遇)の杉本明義さん(70期)が「しんきんのお仕事(仮題)」についてお話しくださる予定です。

今回は90歳以上のラグーマンに贈られる金色のジャージパンツを目指している現役ラグーマンの田巻先輩(34期84歳)をはじめラグビー関係者が多く、蓑口先生を囲んでラグビー談義を交わっていました。

懇親会では、恒例となっている個人スピーチで現在の状況や高校時代のエピソード、自慢話を披露していただきました。

最近では会員数、総会参加者が減少傾向にあります。旭川とどの実会も設立から50数年、中野会長が4代目会長であり、過去には100人を超える会員が総会に参加したこともあったそうで、この長い歴史を次の世代に繋いで行くためにも、あらゆるアンテナを活用して、会員拡大を目指しておりますので、旭川及び近郊にお住いの方のご連絡をお待ちしています。

旭川とどの実会の集い

顧問	平野 道雄 (現校長)
顧問	渡辺 和勇 (26期)
顧問	小原 誠 (52期)
顧問	小泉 勝裕 (40期)
会長	永田 裕一 (59期)
副会長	阪田 裕 (46期)
副会長	戸田 龍一 (46期)
副会長	中村 雅俊 (54期)
副会長	栗山 太郎 (56期)
副会長	原谷 真人 (57期)
副会長	中村 寿志 (58期)
副会長	田尾 航太 (63期)
副会長	田巻 順子 (65期)
監査	宮本 幸喜 (55期)
監査	信田 直哉 (59期)
幹事長	細川 秀樹 (62期)
事務局長	菊田 幸作 (69期)
事務局次長	佐藤 由美子 (67期)

関西とどの実会会長 伊藤 純夫 (42期)

関西とどの実会の報告です。とは言っても活動は例年どおり、定期総会・懇親会だけの1年間でした。定期総会は、ここ15名、20名前後の参加者数です。

定期総会の参加者は多くありませんが、里帰りしてきたみなさんから北見の近況を聞いたたり、青春時代を過ごした仲間と「北斗の心意気」を語り合ったりして盛況に終わりました。また、先輩(私から見て)方から人生に対する心構えをご教授頂いたりもしました。今の年齢になっても感じられることが多いのも同窓会の楽しみとも言えます。今後とも総会、懇親会の開催毎年4月ごろ実施していく予定です。そして「がんばれ北見北斗高校」の横断幕も出番があることを祈念いたします。

令和5年度北見北斗高校同窓会とどの実会決算

令和5年度北見北斗高校同窓会とどの実会決算				
令和5年4月1日より令和6年3月31日まで				
科目	5年度予算	決算	増減	備考
繰越金	1,087,367	1,087,367	0	
会費	702,000	594,000	△ 108,000	全日3,000円×195名、定時1,500円×6名
懇親会繰入金	700,000	1,200,000	500,000	
会報収入	2,000,000	1,260,726	△ 739,274	
雑収入	7	42,005	41,998	利息、懇親会と祝儀、とどの実活動費賛助金(記念誌)
*特別費1	654,440	654,440	0	100周年事業立替分
合計	5,143,814	4,838,538	△ 305,276	

令和5年4月1日より令和6年3月31日まで				
科目	5年度予算	決算	増減	備考
会議費	150,000	142,987	△ 7,013	役員会、代議員総会
事務費	200,000	155,837	△ 44,163	通信費、封筒代他
旅費	455,000	390,100	△ 64,900	東京・札幌・旭川とどの実会
慶弔費	300,000	335,500	35,500	祝儀、香典
卒業記念費	250,000	253,426	3,426	証書ホルダー、印鑑
部活動助成金	750,000	735,000	△ 15,000	部活動大会補助
研修助成金	500,000	0	△ 500,000	今年度は実施せず
交流基金	300,000	0	△ 300,000	
会報発行費	2,000,000	1,769,030	△ 230,970	
予備費	238,807	9,171	△ 229,636	理数科大学訪問等
合計		3,791,051	△ 1,352,756	

収入の部	支出の部	残 額
4,838,538	3,791,051	1,047,487

あることを祈念いたします。さて関西とどの実会の課題もあります。現在の役員は40期、42期、43期、44期でつまり高齢化です。次の世代の会員が充分把握できていません。財政問題も含めて、今後の関西とどの実会の運営と組織についての検討を行い、次世代につなげる関西とどの実会をめざしていきます。

当番幹事を代表して

第73期代表幹事

吉次直人

歴史と伝統を誇る北見北斗高校同窓会「とどの実会」のゴルフコンペ・懇親会は、例年8月5日に開催され、卒業期ごとの当番幹事制で運営されています。令和6年度は、平成10年3月に卒業した私たち第73期が務めさせていただきました。

昨年度、お手伝いとして運営に携わらせていただき、第72期の先輩方の意識の高さ、そして、準備のハイドルの高さを目の当たりにして以来、「自分たちにより遂げられるのだろうか」という漠然とした不安を募らせていました。

そのような中、「とどの実会」事務局を担当されている先生との打ち合わせなどで北見北斗高校を訪問する機会があり、校内ですれ違う現役の北斗生は皆、私たちに気持ちのよい挨拶をしてくれました。懇親会の大きな目的の一つに、収益の一部で在校生の活動を支援していくことがあります。が、「文武両道」「質実剛健」の精神をしつかりと引き継

いでくれている北斗生に接し、当番幹事としての気持ち

を新たにしました。その後、私たちが手探りで準備を進めている過程において、前年度幹事である第72期の先輩方から手厚く惜しみないサポートをいただけたこともあり、無事、8月5日の当日を迎えることができたものと思っています。

当日は、早朝からあいにくの大雨で、ゴルフコンペが無事に開催できるか大変心配しましたが、開会式には雨も上がり、楽しくプレーをすることができました。また、夕方の懇親会にも、平日にもかかわらず、大変多くの皆さまにご参加をいただき、それぞれ、盛会のうちに終了することができました。

これも、事務局をはじめ、諸先輩方のご支援の賜物であり、さらには、道内外から駆けつけてくれた約30名の同期と、次期幹事の第74期のみならず第75期からも大勢のお手伝いをいただいたおかげです。心から感謝を申し上げます。

懇親会後の打ち上げも、懇親会に負けない大変にぎ

やかなものとなり、第73期から第75期までの同窓会として、これも大きな思い出となりました。そして何より、懇親会の会場で、とりわけ、ご高齢の先輩方の笑顔を拝見したとき、コミュニケーションサロンとしての「とどの実会」の役割の重要性も再認識をしたところで

結びに、令和6年度「とどの実会」ゴルフコンペ・懇親会にご協賛いただきました企業、団体、同窓生の皆さまに、重ねて深く感謝を申し上げますとともに、「とどの実会」の今後益々の発展をご祈念申し上げます。私の挨拶とさせていただきます。誠にありがとうございました。



各部の活躍

陸上部

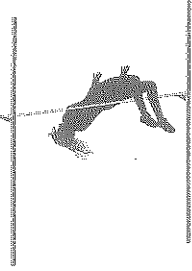
インターハイに参加して

3年6組 伊藤 凜音

私は福岡県で開催されたインターハイに走高跳で出場しました。中3の全道大会では全国に2cm届かず悔しい思いをしました。そのため高校では絶対に全国に行くという気持ちを持って陸上部に入りました。高一、高二の全道大会ではいつも跳べていたはずの高さが飛ばず、また全国の舞台を逃しました。練習は大変で、記録が伸びず、焦りと不安で気持ち的に辛い時期もありました。しかし、インターハイに行きたいという思いは変わらず、2年生の冬は足首の強化や軸を意識した練習を続けました。また、3年の試合ではルーティーンを作り、自分の空気を作るようにしました。そして迎えた全道大会では、最後だという気持ちは少しありましたが、それ以上に今の自分なら大丈夫という自信を持つことができました。今まで陸部の仲間と頑張ってきたこと、先生方が課題と一緒に向き合ってくれたこと、色々な気持ち

が私を後押しし、落ち着いて試合に臨むことができ、インターハイの出場権を得ることができました。

インターハイでは最初の高さである161cmを跳ぶことができました。会場は全国からトップレベルの人が集まる分、いつもの大会とは違う緊張感と熱気がありました。本番で1本目、恐怖心はなく体は浮いたが、バーとの感覚がうまくつかめませんでした。2本目は助走を調整したものの失敗。3本目、これで跳べなかつたら最後かと思うと緊張と焦りが出てきました。「自分なら絶対跳べる」と気持ちを切り替え、助走に踏み切りました。あと少しというところで目標の高さを跳ぶことができず結果は予選敗退となりました。改めて三本の中で調整し成功させることの難しさを感じました。ですが今までの一番楽しい試合でした。3年間挑戦し続けられたこと、夢だったインターハイに出場できたことは私にとっては生涯の財産です。ずっと支えてくれた伊藤先生、矢花先生、励ましてくれた部活の仲間には感謝の気持ちで一杯です。本当にありがとうございました。



棋道部

全国大会に出場して

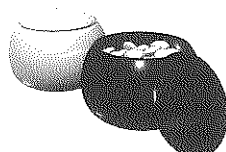
2年4組 千田 和奏

七月下旬、私は東京都の日本棋院で行われた全国高校囲碁選手権大会に個人戦で出場してきました。昨年からは囲碁を始めて今回で三度目の全国大会、まだ一勝したことが無かったのが今回こそはと思いながら会場に入りました。会場にはたくさんの人がいて、徐々に自分の中で緊張がふくらんでいきました。対局は全部で三局行いました。去年の大会で決勝トーナメントに進んでいった人や、三年生が同じリーグ内に多くいて皆強いんだらうなと考えていました。最後まで諦めずやりきる、焦らずに一手一手考えて打つ、負けるかもと弱腰にならないこと先輩たちに言われたことを思い出して心を落ち着かせていました。一局目の相手は昨年決勝トーナメントに進んでいた人でした。相手を知った時点ですでに焦りや不安が出てきましたが、なんとか抑えて対局を始めました。結果は負けてしまいました。強いと分かっていた相手だったので次頑張ろうと気持ちを切り替えました。

二・三局目はどちらも三年生でした。自分の全力を尽くしましたが、結果はどちらも負けでした。相手の

地に入ってあと少しで生きるところまでいけても、詰めが甘かったり知識が足りなかつたりと自分の力不足をとことん痛感させられました。

一年生のときは全国大会で負けても、始めて一年も経っていないからと考えて心を軽くすることができましたが、部活や大会で対局を重ねたり囲碁の本で勉強していくうちに、負けたときに自分の中で悔しさが出るようになりました。全国大会に行けるチャンスはあと二回、全道では昨年の三倍くらいの人数の女子が出場しています。まずは全道で入賞、全国出場権を獲得して、全国で一勝、それ以上を目標にこれからも頑張っていこうと思います。

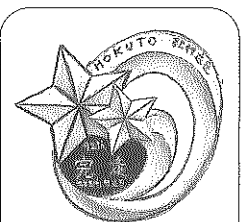


第92回

(令和6年度)

強行遠足

完走バッヂデザイン



3年2組 池田 遙 菜

母校の現況

令和六年三月卒業

進学状況

合格者数 現役(過年度)

大学	合格者数	現役(過年度)
天竺大学	1	1
札幌保健医療大学	1	1
日本医療大学	1	1
函館大学	1	1
八戸工業大学	1	1
東北学院大学	1	1
東北福祉大学	1	1
東北芸術工科大学	1	1
国際医療福祉大学	1	1
獨協医科大学	1	1
白鴎大学	1	1
群馬大学	1	1
城西大学	1	1
獨協大学	1	1
明海大学	1	1
神田外語大学	1	1
千葉工業大学	1	1
千葉商科大学	1	1
青山学院大学	1	1
学習院大学	1	1
杏林大学	1	1
慶応大学	1	1
國學院大学	1	1
駒澤大学	1	1
芝浦工業大学	1	1
順天堂大学	1	1
上智大学	1	1
専修大学	1	1
大正大学	1	1
大東文化大学	1	1
拓殖大学	1	1
玉川大学	1	1
中央大学	1	1
津田塾大学	1	1
東海大学	1	1
東京工科大学	1	1
東京農業大学	1	1
東京理科大学	1	1
東洋大学	1	1
日本大学	1	1
法政大学	1	1
東京都市大学	1	1
武蔵野大学	1	1
明治大学	1	1
明治学院大学	1	1
明星大学	1	1
立教大学	1	1
早稲田大学	1	1
麻布大学	1	1
神奈川大学	1	1
関学院大学	1	1
昭和音楽大学	1	1
横浜薬科大学	1	1
湘南医療大学	1	1
新潟医療福祉大学	1	1
金沢工業大学	1	1

就職状況

会社名	人数
中部大学	2
京都先端科学大学	1
京都産業大学	1
同志社大学	1
同志社女子大学	1
仏教大学	1
立命館大学	1
龍谷大学	1
関西大学	1
関西外国語大学	1
近畿大学	1
関西学院大学	1
岡山国際大学	1
姫路大学	1
岡山理科大学	1
広島文教大学	1
福岡大学	1
海上保安大学校	1
日本航空大学校	1
道立農業大学校	1
國學院北海道短期大学	1
北星学園短期大学	1
武蔵女子短期大学	1
山形大学芸術短大	1
札幌医科大学	1
札幌医科大学	1
北海道教育大学	1
札幌校	1
函館校	1
旭川校	1
釧路校	1
岩見沢校	1
室蘭工業大学	1
創造工	1
弘前大学	1
農業生命	1
理工	1
東北大学	1
医学	1
経済	1
山形大学	1
秋田大学	1
宇都宮大学	1
埼玉大学	1
千葉大学	1
東京海洋大学	1
東京外国語大学	1
電通通信大学	1
横浜国立大学	1
金沢大学	1
富山大学	1
福井大学	1
信州大学	1

教職員の動向

氏名	職名
中西 正志	副校長
河野 道雄	教員
中西 竜太郎	教員
岩見沢 農業高校	教員
河野 晃	教員
岸部 怜良	教員
小笠原 茂美	教員
中野 克彦	教員
山田 寛己	教員
能登 文広	教員
仲俣 文貴	教員
谷崎 広道	教員
酒井 昭彦	教員
梅岡 学	教員
野村 俊夫	教員
本多 由紀子	教員
田中 裕	教員
山崎 詩苑	教員

部局活動の成績

令和六年度

部局名	成績
野球部	優勝
バスケットボール部	優勝
バレーボール部	優勝
サッカー部	優勝
ソフトテニス部	優勝
卓球部	優勝
柔道部	優勝
剣道部	優勝
射撃部	優勝
水泳部	優勝
バドミントン部	優勝
囲碁・将棋部	優勝
文化部	優勝
体育会	優勝
吹奏楽部	優勝
合唱部	優勝
演劇部	優勝
美術部	優勝
茶道部	優勝
書道部	優勝
園芸部	優勝
保健体育部	優勝
生活部	優勝
図書部	優勝
情報部	優勝
環境部	優勝
保健委員会	優勝
生徒会	優勝

令和7年度の当番幹事は
74・75期生です
よろしくお願いします

北見北斗高校公式ホームページ
<http://www.kitamihokuto.hokkaido-c.ed.jp>

SSHの活動を始め、北見北斗高校の最新情報をお知らせしています。ぜひご覧ください。

編集後記

新型コロナウイルスの影響が一段落し、様々なことが変化し、取り戻しつつあります。学校祭では、仮装行列が復活しましたが、強行遠足は距離が短縮されました。今年度の見学旅行は、2年生全員が無事修学旅行に向かうことができました。学校も着実に積極的に変化を遂げています。同窓会も是非前向きに変化していかうと思ひ、今回は支払い方法を変更してみました。1万枚以上の振込用紙を事務局で印刷することは非常に大変な作業でしたが、皆さんにとって扱いやすい方法になればと思ひ、頑張りました。最近、いろいろなところでの実の諸先輩や後輩と会うことが多く、また、世界は本当に狭いものですね。また、お互いが同窓とわかると話しやすいなと改めて感じています。同窓会とどの実会、大切にしたいと思ひます。